

人気アーティストの演奏をじっくり楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

— 芸劇ランチコンサート —

# 名曲リサイタル・サロン

Recital Salon With Masterpieces

大好評、毎偶数月開催の“清水和音の名曲ラウンジ”に続く、  
新たな芸劇ランチコンサート・シリーズ“名曲リサイタル・サロン”。  
東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、今人気のソリストが登場！

朝11時から約1時間、ナビゲーターとのトークも交えた特別なりサイタルをお楽しみください。

5/27  
振替公演



©藤本史昭

## 第7回 2020. 12.15(火) 石田泰尚 (ヴァイオリン)

シューベルト: アヴェ・マリア

クライスラー: 愛の悲しみ、シンコペーション、テンポ・ディ・メヌエット

ファリヤ(クライスラー編): 歌劇「はかなき人生」より スペイン舞曲第1番

ブラームス: F.A.E.ソナタより スケルツォ、ハンガリー舞曲第6番

ピアノ: アディオス・ノニーノ、ル・グラン・タンゴ ほか

中島剛  
(ピアノ)



©平賀正明

5/27のチケットが有効になります。ご購入のチケットは大切に保管ください。



## 第10回 2021. 1.6(水) 篠崎史紀 (ヴァイオリン)

クライスラー: 美しきロスマリン、愛の悲しみ、愛の喜び

モンティ: チャールダッシュ

ドヴォルザーク: ユーモレスク

マスネ: タイスの瞑想曲 ほか

清水和音  
(ピアノ)



©Mana Miki



©ヒダキトモコ

## 第11回 2021. 3.10(水) 徳永二男 (ヴァイオリン)

ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第5番 へ長調 op.24「春」

フランク: ヴァイオリン・ソナタ イ長調

清水和音  
(ピアノ)



©Mana Miki

ナビゲーター: 加羽沢美濃 (第7回)、八塩圭子 (第10・11回)

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定: 2,400円(各回・税込)

## 東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催: 毎日新聞社 MIYAZAWA & Co. 提携: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席は必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス(有料・定員制・要事前申込)

申込・問合せ: 0120-415-306  
(土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ

サンライズプロモーション東京  
0570-00-3337(平日12:00~15:00)

公演情報は

MIYAZAWA&Co.

検索



チケット 発売日	12月公演	好評発売中
	1・3月公演	2020年9月23日(水) 12:00~

チケット  
取扱

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00) <http://www.geigeki.jp/t/>

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/>(Pコード:12月公演・185-881、1月公演・187-835、3月公演・187-837)

ローソンチケット <http://l-tike.com/>(Lコード:12月公演・35329、1・3月公演・32665) イープラス <http://eplus.jp/>

※新型コロナウイルス感染症に関わる政府ならびに東京都の示す方針、そのほかやむを得ぬ事情により、公演内容、客席配置等に変更や制限が生じる可能性があります。お連れ様と離れた席にお座りいただく可能性もございます。予めご了承ください。

## 各回の聴きどころ

### 第7回 2020.12.15(火) 石田泰尚

カリスマの人気を誇り、いま最も注目を集めるヴァイオリニストの石田泰尚。独自のアプローチから奏でられる音楽に、心つかまれるに違いありません!

### 第10回 2021.1.6(水) 篠崎史紀

N響の顔として知らない者はいない!「マロ」がお届けする、チャーミングで美しい、こだわりのヴァイオリン名曲集。今聴きたい小品たちのすべてがここに!

### 第11回 2021.3.10(水) 徳永二男

決して変わることはない華麗な演奏スタイルで、今なお魅力をふりまく徳永二男。誰もが知る名曲ソナタ2曲の中に、名匠の技をたっぷりとお楽しみください。

# Tokyo Metropolitan Theatre Brunch Concert Recital Salon With Masterpieces



©藤本史昭

石田泰尚(ヴァイオリン)  
Yasunao Ishida (Violin)

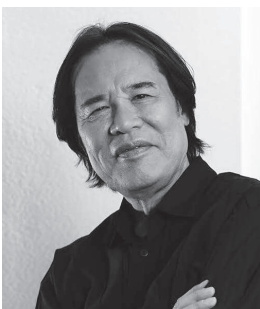
神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川フィルの顔”となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。2014年自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル“石田組”を結成。NHKでも取り上げられその熱いステージの模様は大きな反響を呼んだ。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。



篠崎史紀(ヴァイオリン)  
Fuminori Shinozaki (Violin)

N響第1コンサートマスター/北九州市出身。愛称“まろ”。1981年ウィーン市立音楽院入学。翌年ウィーンにてヨーロッパデビューを飾り、以降ヨーロッパを中心に活動。88年に帰国後、群響、読響を経て、97年NHK交響楽団コンサートマスターに就任。以来「N響の顔」として、ソリスト、室内楽奏者、指導者として国内外で活躍中。WHO評議委員も務める。現在、東京藝大、桐朋学園大、昭和音大で後進の指導も行っている。北九州市民文化賞、福岡県文化賞、第34回有馬賞を受賞。『音楽の友』へMAROの誌上名曲喫茶「まろ亭」を連載中。また、NHK『クラシック音楽館』の案内人としても出演していた。著書に初のエッセイ「ルフトパウゼ ウィーンの風に吹かれて」等。

<http://www.facebook.com/maro118/>



©ヒダキトモコ

徳永二男(ヴァイオリン)  
Tsugio Tokunaga (Violin)

人気、実力ともに日本を代表する音楽家。長くNHK交響楽団のソロ・コンサートマスターを務め抜群の知名度と人気を誇る。N響在籍時代よりヨーロッパ、アメリカ各地から招かれ国際的な活動を展開。94年にN響を退団し、ソロ、室内楽に専念。92年より鎌倉芸術館ゾリステンを主宰し、96年からは宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督を務める。モントリオール響やイギリス室内管、ウィーン室内管をはじめ国内外の主要オーケストラと共演。トークコンサートやタンゴコンサートも好評を博す。16年に文化庁長官表彰を受ける。CDも多数リリース。桐朋学園大学特任教授。



加羽沢美濃  
(ナビゲーター)  
Mino Kabsawa  
(Navigator)

東京藝術大学大学院在学中にCDデビューをはたし、2017年デビュー20周年を迎えた。作曲家として委嘱作品はもちろん、映画、舞台音楽などを手がけ、近年は作曲家の視点からクラシックをわかりやすく解説したレクチャーコンサート等を全国で行っている。また活動は多岐にわたり、テレビやラジオにも出演している。

<http://www.kabasawamino.com>



八塩圭子  
(ナビゲーター)  
Keiko Yashio  
(Navigator)

東洋学園大学現代経営学部准教授、フリーアナウンサー、コメンテーター  
上智大学卒業後、テレビ東京入社。03年からフリー。大晦日恒例の「ジルバスターコンサート」の司会を担当したことからクラシックファンに。全日空の機内オーディオでクラシックチャンネルのナビゲーターも務めていた。トップ企業との対談やイベント・コーディネートなど、活躍の場も幅広い。フジテレビ「バイキング」コメンテーターとして出演中。

2021年  
上半期予定



©Shigeto Imura

第12回  
2021年5月26日(水)  
大江 馨(ヴァイオリン)



第13回  
2021年7月28日(水)  
福川伸陽(ホルン)



©Marco Borggreve

第14回  
2021年9月8日(水)  
河村尚子(ピアノ)